「日本に住む人の防災意識の再構築」に向けた土木学会の取り組み

「日本に住むための必須!! 防災知識 (DVD, 教師用小冊子)」の紹介

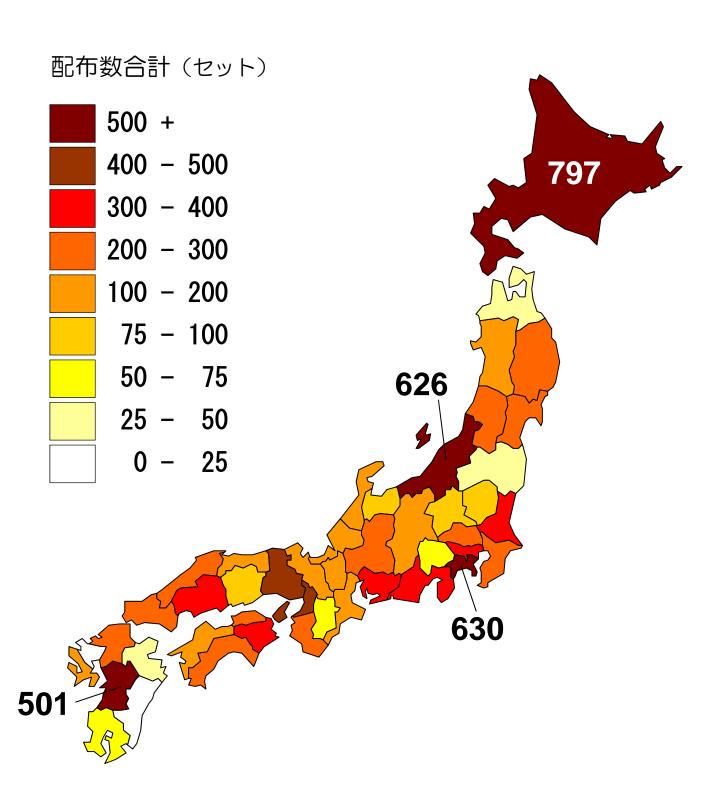
政策研究大学院大学 大学院 政策研究科 政策專攻 准教授

日比野 直彦

我が国は災害多発国にもかかわらず、国民の防災に対する関心不足から、多くの情報が提供され、教育がなされていても防災意識の向上につながっていないとの指摘がある。このような状況を打開するために、土木学会は2003年より議論を始め、基礎編(国土、気象)、台風・豪雨編(暴風雨、洪水、高潮、高波、土砂被害)、地震編(地震、津波)、火山編の4部門について、災害現象、危険外力、予兆現象、被害時対応、常時の対応に関する教材を作成してきた。対象は、小学校低学年、高学年、中学生、高校生の4つにわけられ、内容は、各20分の映像を各対象4編ずつ、合計16編となっており、DVDに加えて教師用のテキストも作成されている。

これらのDVDおよび教師用小冊子は、日本に住む人々が最低限知っておくべき防災知識を身につけてもらうためのものであり、ここでは防災教育のための学校教材として紹介する。なお、このDVDおよび教師用小冊子は、国土交通省、教育委員会等を通して、全国の小学校に11,450セット配布しており、全国23,124校の約50%となっている。

全国の小学校に配布





小素極重素理

教師,保護者用冊子付



DVD 日本に住むための

必須!! 防災知識







DVD 各編20分

基本組

際間・障害組

台風・麝ఀ箱(洪水・高灘)

台灣・廣南陽(土砂災害)・火山綱

小学校報学年 表体・WMW/III単子II



被阅读人 土木学会



日本に住宅ための



DVD 各面10~20分

前盤·蘇斯蘭(外京·高蘭·護康)

主要出现的

XLL

JSCE HHELL LATA